

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 腎臓疾患における好中球免疫の役割の検討

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道大学病院リウマチ・腎臓内科 助教 中沢大悟

[共同研究機関名・研究責任者名] NTT 東日本札幌病院 眞岡 知央

市立札幌病院 島本 真実子

地域医療機能推進機構 北海道病院 山本 準也

[研究の目的] 腎臓疾患の病態機序の解明のため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

慢性腎臓病（一次性糸球体疾患；原発性ネフローゼ症候群や慢性腎炎症候群を含む、二次性糸球体疾患；糖尿病性腎症や腎硬化症、全身性疾患に伴う腎疾患を含める）の患者さんで、2010年1月1日から2025年12月31日の間に、研究用の血液の保管に同意された北海道大学病院の患者さん

○利用する検体・カルテ情報

検体：血液（2010年以降に保管したもの）

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、CTと超音波による画像検査）（2000年以降）

この研究は、北海道大学病院及び共同研究機関で実施します。上記の検体とカルテ情報を研究事務局である北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室医局に送付します。研究分担者が検体の輸送を行い、カルテ情報の送付は電子的配信にて行います。

[研究実施期間]

実施許可日～2026年12月31日（登録締切日：2025年12月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[研究代表者の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院リウマチ・腎臓内科

電話 011-706-5915

担当医師 中沢大悟